

シミとり手順



●水性のしみ



しみ取り剤を濡らしすぎない程度にスプレーします。



ブラシをタオルなどで包み、縦横にこすり、しみを拭き取ります。



水または温水をスポンジに含ませてしぼり、きれいに拭きあげて、乾いたタオルで水分を取り除きます。



乾燥後、ブラシで毛足を整えます。
※一度で取れないしみは2~3度繰り返し行います。

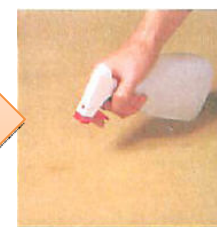
●油性のしみ



油性しみ取り剤をシミの部分にぬらしすぎない程度にスプレーします。



ブラシをタオルなどで包み、縦横にこすり、しみを拭き取ります。



水性のしみ取り剤を使って油分を取り除きます。

●ガム取り



ガムリムーバーをガムに直接スプレーします。ガムが白く硬化します。



硬化したガムをカナヅチで細かく砕きます。



スプーンなどでかき取り、その後残ったガムは油性剤できれいにかき取ります。

「シミとり」「ガムの除去」は出来るだけ早期に行ってください。早ければ早いほど容易に除去できます。しみは大別して水溶性(ジュース、コーヒー、コーラなど)と油溶性(サラダ油、マジックインキなど)に分けられます。種類が明らかな場合はそれに適したしみ取り剤を使用し、不明の場合はまず水性のしみ取り剤を用いてください。それで除去できない場合は油性のしみ取り剤を使います。こびりついたガムは、ガムリムーバーを噴きつけ、硬化したところをカナヅチでたたき、細くなったところをケレンなどの金属ヘラでかき取ります。